

経営比較分析表（令和3年度決算）

和歌山県国民健康保険野上厚生病院組合 国保野上厚生総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	200床以上～300床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	11	-	訓	救へ
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	18,938	-	第2種該当	10：1

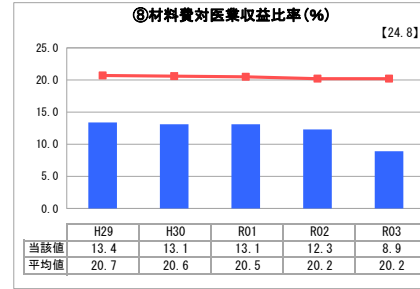
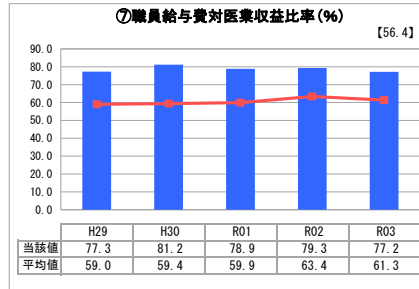
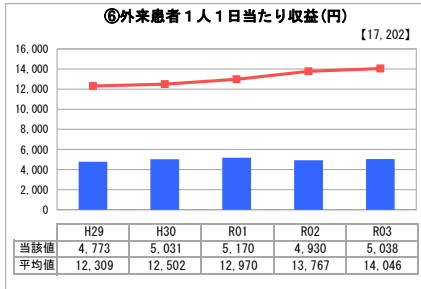
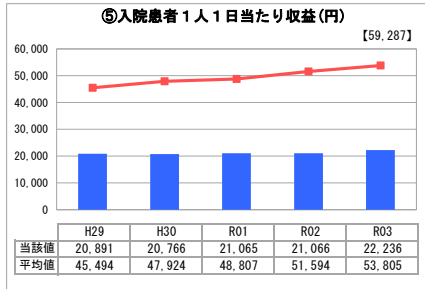
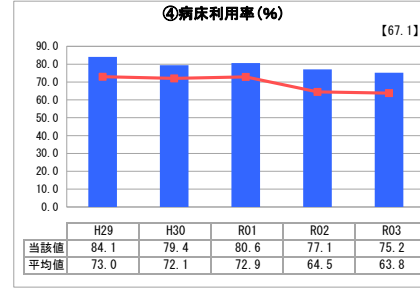
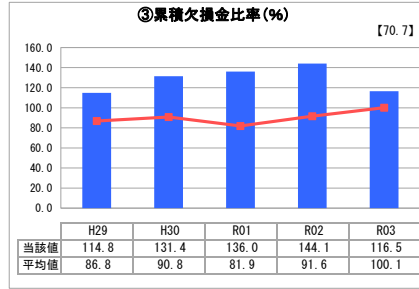
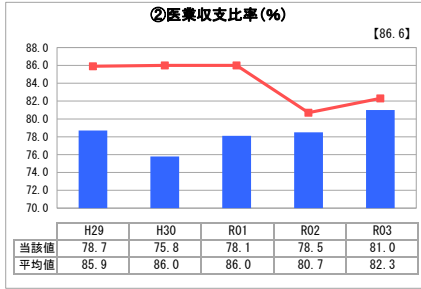
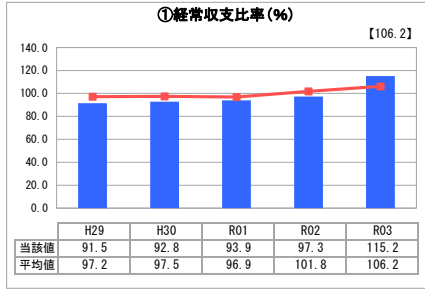
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

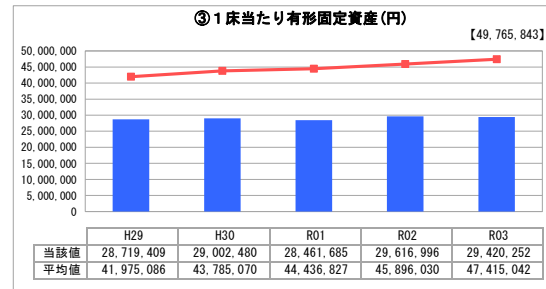
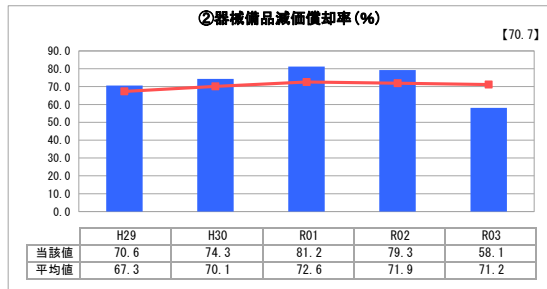
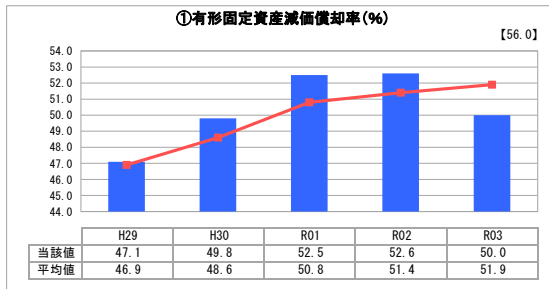
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
100	54	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
100	-	254
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般＋療養）
98	54	152

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	年度

I 地域において担っている役割

当院は、和歌山医療圏のへき地拠点病院として過疎地における一般医療の提供に取り組んでいる。また、周辺の二次救急も受け持っている。当院の周辺地域には、民間病院と、公立病院があるが、それぞれの得意な分野での棲み分けを図っている。当院は特に精神科患者をケアする施設が充実している。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和3年度は、経常収支が115.2%で黒字決算となった。理由として、コロナ関係の補助金が増加し医業外収益が増えた為である。しかし、依然として本業である医業収支は平均値を下回っており、医業費用を医業収益で賄っていない状況である。

2. 老朽化の状況について

令和3年度は電子カルテの更新があり、償却率が昨年よりも減っている。医療機器および周辺機器については耐用年数・使用時間等を踏まえた上で、大きな負担とならないよう計画的に更新している。

全体総括

令和3年度は、コロナ関係の補助金の増加により、医業外収益が大きく増え黒字決算になった。依然として、本業の医業収支については厳しい経営状況が続いている。建設的な経営改善が必要であると考え、コンサル業者に委託し、経営改善プランを作成した。翌年度から病院再編に取り組む予定である。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。